

文章検

2020年度

漢検

公益財団法人

日本漢字能力検定協会

〔不許複製〕

文章読解・作成能力検定 準2級B 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2020年
10月17日



第1問 【30点】

- 問1 1 イ 2 イ 3 エ 4 イ 5 ウ
- 問2 1 イ 2 エ 3 エ

第2問 【30点】

- 問1 ウ
- 問2 ウ
- 問3 ア

第3問 【30点】

- 問1 ウ
- 問2 ア
- 問3 エ

第4問 【40点】

- 問1 1 慈 ↓ 自
- 2 ご連絡なさいます ↓ ご連絡いたします
- 3 先生の

問2

解答例

多くの生徒が、語学力を生かせる仕事をめざしています。しかし、そのような仕事を人工知能にうばわれるのではないかと不安がる生徒も少なくありません。そこで、専門家である古川先生に、人工知能について解説していただけないでしょうか。

(25字×5行)

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1) 3文の順序・つながりの言葉が適切であるか	8
(2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3) 誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見 **C**: 理由 **D**: 異なる意見とそれに対する反論

チェックポイント	配点
構成: 事実・意見・理由・異なる意見とそれに対する反論の4段落になっており、段落の関係は論理的であるか	20
第1段落: 事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落: 自分の意見が、はっきりと示されているか	5
第3段落: 意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
第4段落: 異なる意見は反対の立場のもので、それを否定する反論が述べられているか	5
表記: 誤字脱字などのミスがないか	10
表現: 語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

* 行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。

作成例1 「高校生のうちから経験する方がよい」立場

私は高校生のころ、コンビニでアルバイトをしていたが、一度急に休んだことがあった。学校の課題が終わらず、アルバイトどころではなかったからだ。おかげで課題は終えられたが、店長には当然しかられた。任された仕事をやりとげないのは無責任であり、店に損害を与え行為だと言われたのだ。同時に、欠勤の穴埋めをしてくれた人に感謝するようにも言われた。そこで私は初めて、自分の行動が身勝手なものであり、それが周りに迷惑をかけたと実感し、社会の一員としてしてはならないことをしたのだと悟った。この経験以降、私は周りの人のことを考えて行動するようになった。また、テレビやゲームの時間を減らすなどして、アルバイトの時間と勉強の時間の両方をきちんと確保するようにした。

私はアルバイトをすることで、社会人としての心構えを身につけることができた。高校生のうちからアルバイトを経験することには意味がある。

アルバイトをすることで、任された仕事への責任や、自分の行動の影響などを考えられるようになる。それらは社会人として必ず持つておくべき意識だ。高校生のうちからアルバイトを通してそれを学んでおけば、将来の役に立つ。

アルバイトをしていると、勉強や部活動などがおろそかになるといふ人もいる。だが、うまく時間をやりくりすれば、アルバイトと学校生活との両立は可能だ。それらがおろそかにならない程度にアルバイトをすることは決して難しいことではない。

(25字×26行)

作成例2 「高校生のうちから経験する必要はない」立場

私は高校生だが、先月まで週に三日、放課後にスーパでアルバイトをしていた。学校からアルバイト先に向かい、終わるのは九時過ぎだ。おかげでお金はたまるのだが、アルバイトがある日は疲れて仕方がなかった。家に帰ると眠くなり、宿題もできずに寝てしまうこともあった。また、がんばって宿題を終えた場合には翌日に疲れが残り、授業中に居眠りをしてしまう。当然成績は下がる一方で、今月に入ってアルバイトを辞めた。今は居眠りをすることもなく、宿題もきちんとこなせている。さらに予習復習にも時間を費やすことができるようになった。

高校生のアルバイトには賛否両論がある。だが、自分の経験を考えると、高校生のうちからアルバイトを経験する必要はないと思う。

なぜなら、高校生の自分は、やはり勉強に励むことだからだ。授業をきちんと聞くのは当然として、放課後の限られた時間も、高校生としてやるべき勉強に当てた方がいい。だが、アルバイトをするとそれらを行うのが難しくなり、本分がおろそかになってしまうのだ。

アルバイトによって家庭や学校以外の世間に触れ、貴重な経験を重ねることができるといふ考えがあるのはわかる。だが、何もアルバイトをしなくても、たとえばボランティアやインターシップなどでも、世間に触れることはできる。アルバイトで世間を知るのは大学生になってからでも遅くはない。

(25字×25行)

文章検

2020年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 不許複製
文章読解・作成能力検定 3級B 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2020年
10月17日



第1問 [30点]

- 問1 1 ア 2 イ 3 ウ 4 ウ 5 ア
- 問2 1 ウ 2 ア 3 ウ

第2問 [30点]

- 問1 ア
- 問2 エ
- 問3 イ

第3問 [30点]

- 問1 ア
- 問2 ウ
- 問3 ア

第4問 [40点]

- 問1 1 永↓栄
- 2 お貸ししてください↓お貸しください
- 3 品ぞろ

問2

解答例

カバンには、買ったばかりの大切なカメラが入っていたのです。しかし、カサのおかげで雨にぬらすことなく、無事に帰ることができました。このご親切は、今回の旅での一番うれしい思い出となりました。

裏へ続く

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1)内容のまとまりごとに分割されているか	8
(2)傍線部の内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3)誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見 **C**: 理由

チェックポイント	配点
構成：事実・意見・理由の3段落になっており、事実／理由が意見に結びつくものになっているか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	10
第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

* 行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。

作成例1 「決めてから誘う方がよい」立場

先日、友だちに次の日曜日に遊びに行こうと声をかけた。行き先や何をして遊ぶかは、友だちの意見を聞いてからがよいと考えて、何も決めずに誘った。遊びに行くことまではすんなり決まったが、どこに行こうかというところで、話が進まなくなった。案を出し合っても、お互いに「そっちに合わせるよ」「そちらの好きなどころでいいよ」と譲り合ってしまった。結局、結論が出ないまま、遊びに行く計画は流れてしまった。

A 遊びの内容まで決めてから誘えば、もっとスムーズに話はまとまっていたことだろう。友だちを遊びに誘うとき、遊びの内容については決めてから誘う方がよい。

B 遊びの内容を相談して決めるのは手間や時間がかかる。お互い相手に気を遣って自分の希望を主張するのをひかえたりするからだ。また、誘われる方からすれば、希望を聞いてもらうより、遊びの内容まで示して誘ってもらう方が、誘いに乗るかどうかが決めやすい。つまり、誘う側が遊びの内容まで決めて誘えば、すんなりと話を進めることができるのだ。

C (25字×18行)

作成例2 「決めずに誘う方がよい」立場

先月、友だちに遊びに行こうと誘われた。私も遊びに行きたいと思い、すぐに同意した。すると、その友だちが「あさつての九時、駅前待ち合わせね。まず、買い物して、ランチの後、カラオケに行こう」と言ってきた。確かに遊びに行きたいとは思ったが、何をして遊ぶかは私の希望も聞いてから決めてほしかった。正直なところ、買い物やカラオケには行きたい気分ではなかった。しかし、友だちはもう決めてしまっていたし、最初に「遊びに行く」と答えた手前、やめると言えなかった。そのせいか、遊びには行ったが、心から楽しむことができなかった。

A せっかくだからいっしょに遊ぶなら、相手の希望も取り入れて楽しみたい。遊びの内容については、決めずに誘う方がよい。

B 遊びの内容を決めてしまつてから、友達を遊びに誘うというのは、相手の希望を無視して、自分の好みを押し付けることになる。これは失礼な行為であり、友だちから許されるということにはならない。

C (25字×18行)

文章検

2020年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 不許複製
文章読解・作成能力検定 4級B 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2020年
10月17日



第1問 [40点]

- 問1 1 ウ 2 ア 3 ア 4 ウ 5 イ
問2 1 イ 2 ア 3 イ 4 ア 5 ウ

第2問 [20点]

- 問1 ウ
問2 イ

第3問 [40点]

- 問1 ウ
問2 ウ
問3 ウ
問4 ア

第4問 [40点]

- 問1 イ
問2 ウ
問3 イ

問4

解答例

グッズの中でも、暑さ対策のタオルはひんやりして心地よかったです。おかげで、暑さで疲れてしまうこともなく、とても快適に過ごすことができました。今回のキャンプは夏休みが一番の思い出になりました。

(25字×4行)

裏へ続く

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1) 3文の続き具合が不自然でないか	6
(2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	14
(3) 誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (60点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見

チェックポイント	配点
構成：事実・意見の2段落になっており、事実は意見を支えているか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	10
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

* 行数不足、行数^{ちょうか}超過は採点対象外(0点)です。
 実際の採点では部分点等を規定しております。

B

そうじや整理をしていて、すぐにする必要はないが、
 した方がよいと思われることまでやると、その分、時間
 がかかったり、疲れてしまったりすることがある。だから、
 そのときに必要な作業だけした方がよい。
 (25字×15行)

A

作成例1 「必要な作業だけした方がよい」立場
 私の町では、月に一回、町内のそうじがあって、子ども会のメンバーは公園のゴミ拾いをしてる。あるそうじの日、公園のとりの並木道にたくさん落ち葉があるのが目に入った。そこはそのときにするべき場所に入っていないが、落ち葉を拾えばもつときれいになると思われた。そこで、私はみんなに声をかけ、落ち葉もきれいに片づけることにした。ところが、落ち葉の量が思っていた以上に多く、すべて片づけ終えたときには、予定の時間をかなりオーバーして、みんなへとへとになってしまった。そのため、予定がすっかり狂ってしまったメンバーもいた。

B

そのとき必要な作業だけをしていたら、このように感謝されることはなかっただろう。そのときに必要でない作業であったとしても、した方がよいと思われることに気づいたなら、した方がよい。
 (25字×15行)

A

作成例2 「必要でない作業もした方がよい」立場
 ある日、夕食が終わったあと、皿洗いをしながら、ふと、流しのまわりを見ると、いろいろな調味料のびんが乱雑に置かれていた。いろいろな調味料のびんが整理されていたら、料理をするときに便利になるだろうと考えると気になって仕方がなくなった。そこで私は、スパイスはスパイスどうしを近くに置くなど分類しながら整理して、それから洗い物をすませた。ただでさえ面倒な後片づけに加え、びんの整理もするのは、手間も時間もかかった。しかし、後日家族のみんなから「使いやすいキッチンになった」と感謝され、とても気分がよかった。